

# 町誌よもやま話

(115)

『写されたわかさ美浜』 発行から9年

2001年に刊行を始めた「美

浜の文化」8巻と「美浜の歴史」3巻からなる『わかさ美浜町誌』は、町民の皆様・町当局・町議会をはじめとする各方面からの絶大なご理解とご支援に支えられて、以後毎年一冊ずつ刊行を重ね、今春9冊目の『掘る・使う』を発売することができました。これで、「美浜の文化」編全8巻は完結しました。残すは、「美浜の歴史」編2巻のみとなり、目下編集作業に入っています。

文化編8巻と歴史編3巻の全11巻からなる『わかさ美浜町誌』は、従来の地方自治体誌の定番である「資料編」「通史編」という編成とは違い、そのユニークな編成と分かりやすい編集で、全国から注目を集め、今後発刊予定の他自治体誌のモデルとなるなど、美浜町の文化水準の高さが評価されています。また、『わかさ美浜町誌』の発刊と平行して、掲載しきれなかった郷土の歴史・民俗の研究者の論文などをまとめた『美浜文化叢書』が4年前から美浜文化叢書刊行会によって発刊中であり、これまた各方面から注目され高い評価を得

ています。

ここでは、最初に刊行された美浜の歴史編『写されたわかさ美浜』発刊から9年目にあたりエピソードなどの一端を記載して振り返りたいと思います。

まず、巻頭グラビアページに掲載した写真を転載しました。ご覧ください。この子たちは撮影時小学1年生でした。丸8年の歳月を経た今この子たちは、中学3年生となつています。「歳月人を待たず」の言葉の重みと年輪を重ねたことを実感されると思います。

収集された写真の数は、当然ながら年代をさかのぼるほど少なくなり、古いほど、学校での記念撮影が主となつていて、卒業写真一枚からその時代を読み取れるように苦心して配列してあります。たとえば、美浜最古の一枚は、江戸時代は武士であったと推量される人物が、太刀代わりにこうもり傘を手にして写っています。あるいは、このこうもり傘は写真撮影の長時間露出に耐えるため、支えの杖代わりに使ったのかもしれないとも思われます。

美浜町発足直後の昭和30年代

は、写されて50有余年を経ています。今この時代の写真を見直すとき、写っている人々の希望に満ちた表情の明るさが印象的です。このように写真は、時として撮影した人の意図を離れてそれを見る人の考え方によって違った読み取り方ができるものです。

今一度、ご家庭・お友達等で『写されたわかさ美浜』を手になされて、明るい美浜の明日を展望されてはいかがでしょうか。

(美浜町誌編纂委員会副委員長

今村正憲)



美浜の未来を担う子供たち (2001年撮影)

## 文芸欄

### 俳句

題「晩春」

芍薬に見惚れし時の長さかな

西野 きよじ (興道寺)

笑み深き尼僧の法話花日和

田辺 美枝子 (大藪)

削られし工事現場や春疾風

山口 権一 (太田)

眼鏡のゆるみも花の疲れかな

宇都宮たき子 (新庄)

初蝶や声変りせし新学期

武田 純 (久々子)



# ハートフル広場 慶弔

## ◎ご誕生

5/1~5/31 受付分  
(敬称略)

氏名	性別	父・母	住所
矢部 杏奈 <small>あんな</small>	女	修平・裕美	久々子
三宅 咲綺 <small>さき</small>	女	龍也・恵里	松原
奥村 海斗 <small>かいと</small>	男	智和・諭美	日向
瀧口 穂純 <small>ほずみ</small>	女	賢了・佳代子	佐田
杉本 祥悟 <small>しょうご</small>	男	修一・里枝	佐柿

## ◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
藤田 智行 & (渡邊) 飛香	菅浜

## ◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
千田 幸	久々子	91歳	千田 吉次
佐竹 ユキ	麻生	90歳	佐竹 喜代次
吉田 満	興道寺	51歳	吉田 美津雄
北山 由三	河原市	69歳	北山 由美子
山崎 晴美	郷市	74歳	山崎 雅啓
吉崎 喜美子	松原	83歳	吉崎 功
山口 子工	太田	94歳	山口 勝巳
高木 リヨ	新庄	83歳	高木 育雄
水田 正夫	中寺	71歳	水田 久志
池野 トヨ	菅浜	90歳	池野 岩男
竹内 登	竹波	82歳	竹内 敏明
前田 一雄	南市	83歳	前田 健男
和多田 百子	松原	88歳	和多田 克己

# わが家のアイドル



岸本知久さん・美和子さん

(和田)の長女

さやか  
**沙也加ちゃん** (1歳1か月)

歩くのが得意な沙也加です。お外を歩いてお散歩するのがうれしいの。お家では、聖也兄ちゃんと一緒に絵本を見たり、おいかけてっこをして遊んでいるよ。夏になったら海で遊ぶのが楽しみ!

# 町人 まちびと さん

第60回全国植樹祭で「福井県美しいふるさとづくり功労賞(花と緑のふるさと部門)」を受賞した『日向燈台クラブ』会長



**酒谷 年郎さん** (日向)

\* クラブの活動内容を教えてください。

日向区の子どもたちを集めて行う釣り大会や盆踊り、町外の人が多く集まる水中綱引き時のバザーの運営など、区の行事に協力しています。また、今回賞をいただいた「たこつぼ」を再利用した花の植栽活動も行っています。



海岸沿いに並ぶ「たこつぼ」

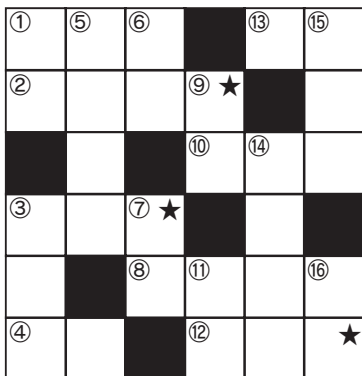
\* 受賞された感想を一言。

賞をいただくことは予想外でしたが、日頃コツコツと活動してきたことが認められ大変嬉しく思います。

\* 今後の取り組みは?

これまでの活動を継続していくことは勿論ですが、もっと地域に貢献できるように新しい行事を企画し運営していきたいと思っています。

## 広報 みはま・ハートフルクイズ



こたえ ○○○

### ーよこカギー

- ①梅雨の原因となる前線。○○○前線
- ②クールビズで着用しなくなりました
- ③手羽先、いろいろで有名な都道府県
- ④お父さん
- ⑧人の心を引きつけるような強い魅力
- ⑩爪のこと
- ⑫けが人や病人の世話などをすること
- ⑬歩くこと

### ーたてカギー

- ①発条と書く部品
- ③弓の形に曲がった梁のこと
- ⑤育てあげること
- ⑥音楽と音声を合わせたもの
- ⑦一階より下は
- ⑨主に水田で栽培される植物
- ⑪学校教科の一つ
- ⑭○○○○の虫にも五分の魂
- ⑮発光することで有名な昆虫
- ⑯自分の子どもは、親から見ると

### ●応募方法

★印のマスに文字を並べ替えると美浜町の土地・地区・場所の名称ができます。はがきに、答

えと住所、氏名(お便りも大歓迎!)を書いて、町企画政策課「広報みはまハートフルクイズ」係(〒919-1192美浜町郷市25-25)まで送ってください。

締切りは、7月10日(金)(消印有効)です。正解者の中から抽選で5人の方に記念品をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



●6月号の答え 久保

●当選者

応募者総数は15人で全員正解でした。抽選の結果、次の方々が当選されました。

浅田 頼子さん(金山)・清水 千鶴子さん(菅浜)  
繁田 義夫さん(久々子)・原田 明日香さん(佐野)  
西野 智恵子さん(興道寺)

# ■くらしのカレンダー■

平成21年7月

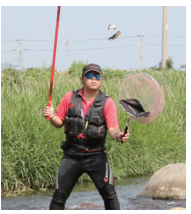
1 (水)		17 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館) 10:00~第3回人村朱美の朗読講座(町立図書館)
2 (木)	10:00~親子おはなし会(町立図書館) <b>古紙</b> (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	18 (土)	8:00~美浜町子ども会ミニバレーボール大会(総合体育館)
3 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館)	19 (日)	
4 (土)	10:30~耳で楽しむおはなしのじかん(町立図書館)	20 (月)	海の日
5 (日)	8:30~町民バレーボール大会(総合体育館) 10:00~ほしまつり(美浜駅前・美浜町観光センター)	21 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:00~弁護士法律相談(はあとびあ) 13:00~土地建物登記法律相談(はあとびあ) 13:30~こころの相談室(はあとびあ)
6 (月)		22 (水)	9:00~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん・胃がん・大腸がん検診(東部診療所) 9:00~健康野菜づくり講座(松原) 9:30~未就園児保育園開放(せせらぎ保育園) 10:00~第4回人村朱美の朗読講座(町立図書館) 13:30~乳がん・子宮がん・大腸がん検診(東部診療所)
7 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 13:30~こころの相談室(はあとびあ)	23 (木)	13:00~1歳6か月児健診(はあとびあ)
8 (水)	<b>古紙</b> (北・南地区)	24 (金)	13:30~離乳食講習会(はあとびあ)
9 (木)	13:30~1歳児健診(はあとびあ) <b>古紙</b> (河原市・南市・栄区)	25 (土)	10:00~朗読講座発表会(町立図書館)
10 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館) 19:30~町民人権講座(中央公民館)	26 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方) 10:30~さくらんぼひろば(はあとびあ)
11 (土)		27 (月)	
12 (日)	8:30~ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(~12:00 エコクル美方) 10:30~さくらんぼひろば(はあとびあ)	28 (火)	13:00~心配ごと相談(はあとびあ)
13 (月)		29 (水)	9:00~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(和田ふる里交流センター) 10:30~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(木野担い手センター) 13:30~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(佐柿国吉会館) 14:00~夏休み工作教室[その1](町立図書館) 15:00~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(坂尻多目的センター)
14 (火)	9:00~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(新庄山村開発センター) 9:30~未就園児保育園開放(みずうみ保育園・おおなみ保育園) 12:30~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(太田生活改善センター) 13:00~心配ごと相談(はあとびあ) 15:00~特定健診[基本健診]・肺がん・前立腺がん検診(山上婦人の家) 19:30~産学官連携の地域づくり講演会(はあとびあ)	30 (木)	
15 (水)	13:00~母親学級(はあとびあ) 13:30~さくらんぼひろば(子育て支援センター) <b>古紙</b> (東地区)	31 (金)	10:00~韓国語講座(中央公民館)
16 (木)	16:00~孫と楽しむ絵本と折り紙(町立図書館)	<b>7月の納税(納期限7月31日) 国民健康保険税(1期)</b>	

- イベント ● 健康診断・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、6月18日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く( )内は回収地区です。 ● 毎週金曜日は **カー・セーブデー** です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190

## 人口の動き

人口総数	前月比
10,921人	(-7)
男 5,294人	(-2)
女 5,627人	(-5)
世帯数	
3,750世帯	(-2)
平成21年6月1日現在	

**▽表紙の写真**  
6月1日に開催された「北地区合同体育祭」の綱引きの様子です。美浜北小学校の児童らは、赤色・黄色・青色の3チームにわかれ、大きな掛け声を上げながら力いっぱい綱を引き合っていました。



**こんにちは**  
**企画政策課です。**  
広報の仕事をしていると、取材を通して「人との出会いは勿論ですが、物事を知る「機会」に出会うことも多々あります。  
耳川の鮎釣りが解禁となった6月14日のことです。この日は、3件をかけたもちで取材する忙しい日でしたが、なんとか鮎釣りの写真を撮りたいと思い、取材の合間をみて耳川へ足を運びました。  
川へ下り、早速カメラを覗き込むと「ん?」魚を付けて釣っている人が…。話を聞くと、鮎は縄張り意識が強く、自分の食事場である石の周囲に1mほどの縄張りを作り、他の鮎が近づくと激しく攻撃して追い出そうとする性質があるため、生きた鮎に針をかけ泳がせ、別につけた針で鮎を掛け獲る「友釣り」で釣っているとのことでした。また、これは鮎だけしかいない日本独特の釣り方ということも分かり、この日は、鮎釣りの奥深さを考えさせられた1日となりました。  
来月は、取材を通して何の「機会」に出会えるか楽しみです。(武)